

祝 辞



内閣府沖縄総合事務局

局長 成田 一 郎

先進技術の導入、技術力の向上に取り組み地域の発展に寄与を。

本日ここに、社団法人沖縄県設備設計事務所協会の平成十五年度通常総会が開催され、盛会のうちに滞りなく終了されたことを、心からお祝い申し上げます。また、設立二十周年を迎え、さらにこの度念願の公益法人化を果たされたことに対し、心よりお祝い申し上げますとともに、このような席にお招きいただき、皆様方にご挨拶を申し上げる機会を与えていただきましたことを感謝申し上げます。

さて、すでにご承知のとおり、急速な少子高齢化や情報化の進展と、長引く経済の沈滞と言う状況において、官庁営繕事業としましては、都市の再生や安全なまちづくり、地球環境問題への対応、適正な質と長期的な耐用性を有する施設の整備等について、計画的かつ着実な推進に努めているところであります。

沖縄総合事務局としましては、「那覇第二地方合同庁舎」を始め新営庁舎には、環境にやさしい技術「グリーン化技術」を積極的に取り入れております。さらに、事業の効率化・透明化に向けた取り組みの一環として、営繕事務の統一化の観点から、基準類の省庁間の統一を今年度から実施する事になりますので皆様方にもご理解ご協力をお願いする次第であります。

建築設備技術が高度に進歩していく中で、貴協会の皆様が会員相互の交流を通し、先進技術の導入、技術力の向上に取り組み、地域の発展に寄与されますとともに、健設行政になお一層のご支援と、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。沖縄県設備設計事務所協会のますますのご発展と、ここにお集まりの皆様のご健勝を祈念して私の挨拶と致します。

平成15年5月20日



一般社団法人 沖縄県設備設計事務所協会